

望岳荘だより

平成29年
12月11日

師走を迎え何かと気忙しくなってきました。里にも雪が降るようになり、いよいよ本格的な冬の到来を迎えます。

先月、利用者の皆さんは、インフルエンザの予防注射を行いました。が、これからの冬期間は、風邪やインフルエンザ、ノロウイルスなどの感染症の流行しやすい季節です。

施設では、ご利用者様の体調管理に一層努めてまいりますので、ご理解をお願いいたします。

よろしくお願い申し上げます。

介護員 小野 文也

平成二十九年四月に北信広域連合職員に採用になり、望岳荘に配属となりました小野文也と申します。よろしく申し上げます。

介護の仕事は初めてのことで、実際に介護現場に足を踏み入れた時は見るものが全て初めてでカルチャーショックに近いものを受けました。先輩方から考え方や技術を学ぶ日々でもあり、次第に介護の楽しさを感じるようになりました。まだまだ慣れない部分もありますが、毎日勉強することもあるかと思いますが、毎日勉強する気持ちでしっかりと意識し、丁寧な仕事に取り組んでまいります。その中でご利用者さんへの思いやりのある優しい会話、細かな気配り、笑顔あふれる雰囲気作りをして、一緒に楽しい時間を作っていきたいと考えております。

また、自分の課題と感じている部分をいち早く克服し、ご利用者さんや周りの人からの信頼を得て一刻も早く一人前になりたいと思います。

十一月誕生会を開催しました

十一月に誕生日を迎えられた方、四名の誕生会を十一月二十二日に開催しました。

食堂で皆さんにご紹介し、誕生カードと花束のプレゼントの後、ハッピー・バースデ이의歌を歌い、皆さんでお祝いをしました。

これからも皆さん、お元気にお過ごしください。

ききたいと思います。



稲の脱穀の舞披露

十一月の誕生会は色々な出し物が用意されてきました。

まずは、職員による望岳荘無形文化財? 「脱穀の舞」が披露されました。

写真を見て頂ければお分かりいただけると思いますが、安木節をアレンジしており、昔懐かしい千歯扱きでの脱穀です。さすがに千歯扱きでの脱穀は皆さん経験がないようでしたが、食堂は舞手の躍動感あふれる動きに、ご利用者そして職員の笑いの渦に包まれました。



